

遠藤 雉啄(えんどう ちたく)

資 料

短冊『鳴たつ沢の閑宿 初雪や 庵迄はまだ 箱根山  
雉啄』

作 者

1761(宝暦11)／1763(宝暦13)－1844(天保15). 6.  
24

安房天津(千葉県鴨川市)生まれ。

美濃口春鴻と倉田葛三に俳諧を学ぶ。文化14年、鳴立庵  
9世庵主になる。鳴立庵の入口にある石橋は雉啄が作っ  
たもの。

参考文献

- 『葛三句集(首・尾)』(葛三／著 遠藤雉啄／編 1819  
[地域 K93／42／1・2(50092493・50092501)])
- 『まつかぜ集』(葛三／著 遠藤雉啄／編 1821  
[地域 K93／40(50092485)])
- 『寢覚の雉子』(遠藤雉啄／編 神奈川県図書館協会郷土  
資料編集委員会／編 神奈川県図書館協会(神奈川県郷  
土資料集成 第3輯) 1959  
[地域 K08／1／3(50013101)])

